

あおぞら保険は、九州国立博物館の民間応援団体『九州国立博物館を愛する会』に法人会員として加入して、九州国立博物館を応援しています。



九州国立博物館
福岡県太宰府市石坂 4-7-2 TEL092-918-2807
開館時間 9:30～17:00、月曜休館（月曜が祝日・振替休日の場合は翌日）

多くの方のご来館をお待ちしております。

今後の展示予定

2016年1/1～2/14 特別展

黄金のアフガニスタン ～守りぬかれたシルクロードの秘宝～

紀元前 2200 年頃から紀元前 2 世紀頃に栄えた文明の遺跡から出土した多くの宝が収蔵された博物館がソビエト侵攻と内戦で甚大な被害を受ける中、密かに運び出されました。再び世に知られることになったきらびやかな金製品等、日本初公開の貴重な文化財が展示されます。



2016年3月21日「九博デー」が開催される予定です。

九州国立博物館の『開館 10 周年』を記念して、大人も子供も楽しめるイベントが開催されます。詳しくはあおぞら保険の川添廣志まで！

筑紫野散歩



応神天皇・神功皇后・玉依姫命を御祭神として、およそ千四百年前に開かれた由緒ある神社です。初詣はもちろん、安産祈願や初宮詣、七五三詣の他、厄払いも受けられ、地元で長く親しまれています。境内のイチヨウの巨木は筑紫野市の天然記念物に指定され、秋には見事に色づきます。御神馬を撫でると「家内安全・子孫繁栄・商売繁盛」の願いが成就されると語り継がれ、崇敬されています。



二日市八幡宮 筑紫野市二日市中央 3-6-35 TEL 092-922-3301

おいしい筑紫野

創業 60 年の「ひろまつ」は地元だけでなく、遠方からも足を運ぶ人も多く有名店です。名物の「鯉」と「うなぎ」の他にもスッポンやヤマメなども味わうことができます。

昼はお手頃なランチセットが人気。一番は「鯉ランチ」で鯉コクもついています。夜は座敷で宴会も可能です。「鯉料理」をまだ食べたことがない方は、ぜひお試しあれ！



鯉ランチ



鯉丼

<ランチ>11:00～14:00

- 鯉ランチ 850 円
- 山女ランチ 850 円
- 鯉 丼 850 円
- 鯉あんかけ丼 850 円
- ミニ鯉丼 1,000 円
- 鯉鍋ランチ 850 円

川魚料理・鯉ひろまつ

筑紫野市塔原西 2 丁目 18-8

TEL: 092-922-3457

営業時間 平日 11:00～21:00 (OS19:30)
土日祝 11:00～21:00 (OS20:00)
火曜 11:00～17:00 (OS15:30)



この広報紙『あおぞら第 4 号』をご持参の方は
鯉アライ(単品)をグループに 1 皿サービスいたします！
(2016 年 1 月 31 日まで)

有限会社
あおぞら保険

損害保険 + 生命保険



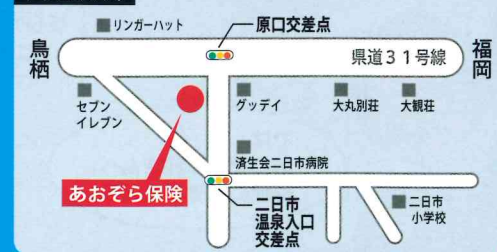
092-928-3250

〒818-0052 福岡県筑紫野市武蔵 4 丁目 1 番 3 号

[FAX] 092-923-6003

<http://aozora-hoken.com/>

アクセスマップ



取扱い保険会社

(損害保険)

損保ジャパン日本興亜

(生命保険)

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社

第一生命保険株式会社

アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)

アクサ生命保険株式会社

メットライフ生命保険株式会社

承認番号: SJNK15-12017 承認年月日: 2015/11/26

ゆうメール

料金後納
郵便

【差出人】MCC

【返還先】〒818-0052

筑紫野市武蔵 4-1-3

(有)あおぞら保険

あおぞら保険のお客さま通信【第 4 号】2015 年《年末》発行

あおぞら

あおぞらは
みんなを笑顔にする

今年もお世話になりました。
来年も皆様の「笑顔」のためにスタッフ一同がんばります。



『2015 年、私が今年いちばん嬉しかったこと』

2 年前、宮城県多賀城で知り合った方と太宰府で再会。 桑野 英則 [営業]

【損害保険大学課程/コンサルティングコース】を受講し、試験に見事合格！

高瀬 博司 [営業]

息子の子(私にとって四人目の孫)が、満一歳の誕生日を迎え、紅白の「餅踏み」をしたこと。この孫がいくつになるまで頑張れるか？ 吉丸 勝良 [営業]

今年はゴルフのコースに出る機会が多かったのが良かったです。 川添 貴司 [営業]

4 歳の孫娘の幼稚園年少組の祖父母参観に行き一緒にいろんなことをしました。

西村 功 [営業]

後厄にもかかわらず、大きな災難もなく過ごせています。 國廣 和也 [営業]

12 年乗ったカローラを売ってタントを買ったこと。 松本 健吾 [営業]

あおぞら保険が保険業界初の「ISO9001 グループ認証」取得の損保ジャパン日本興亜プレミアム代理店として「挑戦権」を得たこと。

→現在「真の事業型代理店」を目指し、品質向上に向けて果敢に挑戦中です。

河合 敦之 [営業部長]

いつも心身の健康に気を配り、責務が果たせることに感謝する毎日です。

小林 梯甫 [営業]

「損害保険トータルプランナー」の資格がとれたこと。 木ノ脇 美穂 [事務スタッフ]

秋の運動会で、娘がマーチングリーダーとして立派にやりとげ、成長した姿を見ることができ、とても嬉しかったです。

樋口 知恵 [営業]

二番目の娘が無事に「成人」を迎えられたこと。 田原 みつ子 [事務スタッフ]

九州国立博物館 10 周年に関連して、私が西日本新聞に載り、『九州国立博物館を愛する会』の 10 年間のこれまでの事業を広く紹介できたこと。

川添 廣志 [代表取締役]

三男の結婚が決まったこと。 川添 光子 [営業サポート]

生命保険請求で「告知義務違反」の疑いが 4 ヶ月の時間を要したが何事もなく無事に解決し、支払われたこと。

影山 啓子 [内務部長]

3 人の子供も独立して東京・名古屋で生活し、夫婦 2 人の寂しい生活でしたが、今年、孫が中学生になり、福岡の中学に入学しました。毎週帰省しますので夫婦とも元氣な生活に戻りました。

大高 潤 [相談役]

私が休みの時、私の案件の対応をして頂き、ありがとうございます。

高尾 重太郎 [営業]



私たちは「お客様の笑顔のために」がんばっています。
今年はこんな笑顔をいただきました！



台風で被害を受けて。

今年8月25日に台風が福岡を直撃しました。翌日、火災保険を契約されているお客様に被害状況を電話で確認したところ、ビルの1階にテナントとして入居しているお客様から「 TENT型看板が破損した! 」とお聞きしました。早速、現場へ出向きますと、強風で破れたテントがはためていました。このお客様は【店舗総合保険】にご加入いただいております。風災被害は被害額20万円以上は補償されることを改めてご説明し、納得していただきました。修理には当社が取引しているA社をご紹介。担当者による現場確認が早々に済み、9月1日には見積書が届きました。お客様のもとへお持ちし、説明して工事の発注を済ませ、保険金請求の手続きも行いました。工事は9月中旬の定休日に行う予定でしたが、雨のため1週間延期。骨組の塗装もきれいに仕上がり、テント型看板も新調され、大変喜ばれました。9月24日には保険会社から保険金が振り込まれましたが、修理代金その他、【臨時費用保険金】もあわせて振り込まれ、お客様には二重に嬉しいこととなったようで、大変喜ばれました。



桑野 英則



がん先進医療を受けました。

昨年の8月、お客様から「がん先進医療の治療を受けます」とご連絡がありました。3年前に【がん先進医療特約・通院給付金】がついた保険をお勧めして加入されたお客様です。先進医療給付金の請求、給付金の支払いもスムーズに行われ、「先進医療特約付きの保険を勧めてもらっていて助かりました」と喜んでいただきました。佐賀県にできた『サガハイマツト(九州国際重粒子線がん治療センター)』で最先端治療を通院で受けることが出来、ご本人やご家族にとって負担が軽減されるようです。先進医療の施術は今年の3月で終了し、その後は毎月の抗がん剤治療をかかりつけの病院で受けているそうです(抗がん剤治療は2年間)。がん治療など医療技術は日進月歩で、入院日数も短くなり、手術・通院が主流になっていくようです。



川添 光子



事故から2年後の後遺障害。

「後遺障害」とは、

- ①交通事故によって受けた傷害であること
- ②医学的に回復の見込みがないこと(症状固定)
- ③交通事故と症状固定の間に相当程度の因果関係があり、医学的に認められることが認定を受ける条件です。



知人より、事故から2年経過した後遺症について相談を受けました。そこで本人と、後遺症の専門法務事務所長と3人で大学病院へ行き、医師と面談を行いました。そこで書いてもらった面談診断書に基づいた【被害者請求】を行い、「後遺障害14級該当」の認定を得ました。相手側保険会社との賠償交渉も円滑に進み、相談者(被害者)から大変喜ばれました。相手側から求められる示談に応じる前に一度ご相談ください。

大高 潤



な〜るほど ザ・保険



清成 先生
[特定社会保険労務士]



川添 廣志
[あおぞら保険 代表取締役]

届いていますか？ あなたの『ねんきん定期便』

「届いているか分からない(覚えていない)」
「届いているけど読んだことがない」。
そんな方はいらっしゃいませんか？

今回は『ねんきん定期便』について改めて
社会保険労務士の清成先生にお聞きしました。

きよなり



[川添] 『ねんきん定期便』とは何ですか？

[清成] 『ねんきん定期便』は、国民年金及び厚生年金保険の加入者(被保険者)に毎年1回、誕生月に郵送されるものです。ご自身の年金加入記録を確認していただくとともに、年金制度への理解を深めるために、厚生労働省の委託を受けて日本年金機構から郵送されてきます。

[川添] 私にも誕生月に届きますね。この『ねんきん定期便』には具体的には何が書かれているのですか？

[清成] 50歳未満の方には、これまでの加入期間や、これまでの加入実績に応じた年金額が記載されています。50歳以上の方には、これまでの加入期間や、老齢年金見込み額が記載されています。

[川添] なぜ『ねんきん定期便』の確認が必要なのですか？

[清成] 『ねんきん定期便』で年金額や老齢年金の見込み額を確認することにより、老後の公的年金を把握することができます。それは将来の老後生活の準備の指針になります。また、今までの加入記録に間違いはないか、自分で確認しておくことも大切です。

[川添] なるほど。
私は保険代理店として、お客様の将来の不安やライフプランについてご相談を受けすることもあります。その際に『ねんきん定期便』の内容を確認することで下記の3点についてお客様へご提案やアドバイスができそうですね。

- ①老後の公的年金の上乗せがいくら必要か？
- ②将来起こるであろう、老後の生活の問題点は何か？
- ③民間の生命保険に加入する時、公的遺族年金を基本に考える合理的な生命保険金額は？

[清成] さすが保険の代理店さんですね。社会保険労務士ではなく、あおぞら保険さんの重要な役割ですね。

[川添] 『ねんきん定期便』が届いたら、それを持ってあおぞら保険に来社していただき、お客様と一緒に内容を確認しながら、万が一の時の対策や、老後対策について考えていきます。もちろん日常生活の「リスクチェック」も必要ですね。清成先生、ありがとうございました。

今回の対談者

きよなり社会保険労務士事務所 清成 留美氏
(住所) 福岡市博多区博多駅東2丁目5-25
(TEL) 092-405-9411

「ねんきん定期便」
が届いたよ。



では、
あおぞら保険さんへ
相談に行きましょう。